

コンビプラザ保育園 年間保育計画

(3・4・5歳児)

(興味・関心を持って遊べる子ども) ————— (ひとの話をきくこと、理解することのできる子ども) ————— (自分の気持ちや想像したことを様々な形で素直に出せる子ども)

		3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児
生 活	ねらい	・保健的で安全な環境をつくり快適に生活できるようにする	・保健的で安全な環境をつくり快適に生活できるようにする。	・保健的で安全な環境を作り、快適に生活できるようにする。
	基礎的事項・健康・人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のこどもの健康状態を把握し、異常のある場合は適切に対応する。 ・施設内の環境保健に十分に留意し、快適に生活できるようにする。 ・個々のこどもの気持ちや考えを理解して受容し、保育士との信頼関係の中で自分の気持ちを安心して表すなど情緒の安定した生活ができるようにする。 ・食事・排泄・睡眠・休息など生理的欲求が適切に満たされ快適な生活や遊びができるようにする。 ・楽しんで食事やおやつをとることができるようにする。 ・睡眠など適切な休息をとり、心身や集団生活の緊張を緩和する。 ・食事・排泄・衣服の着脱など生活に必要な習慣が身につく、自立できるようにしていく。 ・外遊びの中体を十分に動かす楽しさを味わう。 ・身近な人とかかわり、ともだちと遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のこどもの健康状態や発育発達状態を把握し、異常のある場合は適切に対応する。 ・施設内の環境保健に十分に留意し、快適に生活できるようにする。 ・個々の子 自分の気持ちを安心して表すことができるなど情緒の安定した生活ができるようにする。 ・食事・排泄・睡眠・休息など生理的欲求が適切に満たされ、快適な生活や遊びができるようにする。 ・保育士と 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所が、子どもにとって安定した場となり、保育者や友だちの関わりの中で自己を十分に発揮できるようにする。 ・保育者の細かな心遣いによる適切な働きかけや環境づくりの中で、自分の気持ちや考えを安心して表し、情緒の安定が計られるようにする。 ・身辺処理など自分でやれる範囲を広げながら、食事・睡眠・健康・安全などへの必要性を身につけるようにする。
あ そ び 表 現	ねらい	・集団生活への適応の初歩を経験し、快適に生活できるようにする。	・自発的な活動の場を十分に整え成長のよるこびをもつ。 ・ともだちとのつながりを深めながら、生活経験の範囲を広げ集団生活に適応する。	・集団生活の楽しさを十分に満し、意欲的な活動にとりくみながら自立と自信を身につける。
	環境・言葉・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な動植物や自然現象・環境に親しみ自然に触れ十分に遊ぶを楽しむ。 ・身近な社会事象に親しみ模倣したりして遊ぶことをたのしむ。 ・身近な環境に興味を持ち、自分からかかわり、生活を広げていく。 ・生活に必要な言葉がある程度わかり、したいこと、してほしいことを言葉であらわす。 ・絵本・童話・視覚教材などを見たり聞いたりして、簡単な内容や面白さを楽しむ。 ・様々なものを見たり触れたりして面白さ、美しさなどに気づき感性を豊かにする。 ・感じたことや思ったことを描いたり、歌ったり、体の動きによって模倣したりして、自由に表現しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることに喜びを持ちながら、健康・安全・など生活に必要な習慣を次第に身につける。 ・身近な遊具や用具を使い十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・体の異常を自分から保育者に伝えたり危険なものの、場所がわかる。 ・友だちとのつながりを広げ、集団で活動することを楽しむ。 ・異年齢の子や身近な人に関心を持ちかかわりを広める。 ・保育者やともだちの言うことを聞き入れる。 ・身近な動植物や自然現象に親しみ、それらに愛情や関心を持つ。 ・身の回りの人びとの生活に親しみ、身近な社会現象に関心を持つ。 ・身近な環境に興味を持ち、自分からかかわり、身の回りの事・物・数・量・形などに関心を持ち楽しむ。 ・人の話を聞いたり、自分の経験したことや思ったこと話し、言葉で伝える楽しさを味わう。 ・絵本童話・視覚教材などを見たり聞いたりしてイメージを広げ言葉を豊かにする。 ・身近な物事に関心を持ち、それらの面白さ、不思議さ、美しさなどに気づき感性を豊かにする。 ・感じた事や思ったこと、想像したことなどを様々な方法で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康や安全など生活に必要な生活の習慣や態度を身につけ理解して行動する。 ・様々な遊具や用具を使い、複雑な運動や集団的な遊びを通して体を動かすことを楽しむ。 ・身近な人との関わりの中で信頼関係をきづき、自己主張したり人の立場を理解して行動する。 ・進んで集団での活動に参加し、目標に向かって友だちと協力してやり遂げる。 ・自分より年令の低い子どもやお年寄りに愛情を持ちいたわる。 ・身近な環境や自然と触れ合う中で、自分たちの生活との関係に気づき、それら取入れて生活してあそぶ。 ・身近な動植物に親しみ、いたわったり大切にしたり進んで世話をする。 ・日常生活に必要な事を見たり扱ったりする中で、物の性質や数・量・形などに対する感覚を豊かにする。 ・自分の経験した事や考えを適切な言葉で表現し、相手と伝え合う楽しさを味わう。 ・日常生活に必要な標識や身近にある文字などに興味や関心を持つ。 ・絵本や童話、視覚教材などを見たり聞いたりして、その内容や面白さを楽しみ、イメージを広げ言葉を豊かにする。 ・感じたことや思ったこと想像したことなどを工夫して、目標を持って様々な方法で表現する。